

山 口 新 聞

平成 29 年 3 月 10 日 (金)

NO.240

農地・水環境

守ろう地域の手に



240

萩市大井の鵜山地区は、面した台地で、約140年前北長門海岸国定公園に指定されている約90ヘクタールの豪大な海岸美を有する日本海に



次世代に産地つなぐ 鵜山かんきつの会 (萩市)

①会員の皆さん
②石組の防護壁
③夕口の保全作業

昨今の消費需要の変化、価格低迷や担い手不足により、経営は非常に厳しい状況にある。そうした中、栽培面積や生産量の減少、荒地の発生を最小限に食い止めるため、会の構成員のほか、高齢者や退職者を含めた地元有志と共に生産活動を行っている。

り、補修を行い、景観の保全・保護に努めている。また、周辺には昔から魚付保安林としてクロマツが植栽されていたが、松食い虫の被害で壊滅状態に。保安林維持の普及や啓発活動を地元婦人会や子供会と共に実施し、海岸美を誇る国定公園の一翼を担う松林を保全している。

かんきつ畑は、通称「グロ」と呼ばれる石組みの防護壁で囲まれて、魅力的な景観を創り出すとともに、開墾作業の困難さを今に伝える歴史的施設となっている。交付金による活動は、「グロ」のツル切りや草刈



(会計、田中博守)
■金曜日掲載■

【メモ】会長 岩崎紀二
▽会員 99人、農家(97戸)、大井港町内会、大井消防団第2分団
▽設立 2007年7月8日
▽連絡先 萩市大井1842の2、田中博守さん、電話 08388・288・1201